

○水生生物モニタリング調査結果一覧（いわき市沖M）

<いわき市沖M 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
M-2	○	○	○	○	○	○

<いわき市沖M 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
M-2 (表層)	37.1996°	141.0853°	H30.8.21	08:20	08:35	23.0	17.8	砂	5Y4/2	貝殻片	41.6	14.2
M-2 (下層)				07:59		16.9						

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
M-2 (表層)	37.1996°	141.0853°	H30.8.21	08:20	8.1	0.8	2.2	7.5	5010	33.78	0.9	2	0.7	N.D. (0.0013)	0.0019	—
M-2 (下層)				07:59	8.1	1.1	2.7	7.8	5070	34.03	1.3	3	0.8	N.D. (0.0017)	0.0030	0.00080

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
M-2	37.1996°	141.0853°	H30.8.21	08:35	7.8	254	21.6	2.0	2.0	2.785	1.6	1.1	2.3	90.4	0.3	4.3	0.16	9.5	2.7	30	N.D. (0.15)

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
M-1 M-2 M-3	久之浜沖	37.1736° 37.1996° 37.2324°	141.0788° 141.0853° 141.0935°	H30.8.21	軟体動物	頭足	八腕形	マダコ	<i>Octopus vulgaris</i>	マダコ	1	0.22	成体	—	—	N.D.	N.D. (0.39)	N.D. (0.30)	—
					棘皮動物	ナマコ	楯手	マナマコ	<i>Apostichopus japonicus</i>	マナマコ	2	0.14	成体	—	—	N.D.	N.D. (0.42)	N.D. (0.40)	—
					脊椎動物	硬骨魚	カナゴ	ホウボウ	<i>Lepidotrigla microptera</i>	カナガシラ	4	1.0	成魚	エビ類、カニ類	内臓除去	1.8	N.D. (0.38)	1.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	カナゴ	ホウボウ	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ	3	1.0	成魚	エビ類、魚類	内臓除去	0.57	N.D. (0.30)	0.57	—
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Kareius bicoloratus</i>	イシガレイ	2	0.66	未成魚	貝類	内臓除去	0.78	N.D. (0.26)	0.78	—
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	1	0.44	成魚	空胃	内臓除去	5.32	0.62	4.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Eopsetta grigorjewi</i>	ムシガレイ	2	0.40	未成魚	空胃	内臓除去	1.1	N.D. (0.37)	1.1	—
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	1	1.7	成魚	空胃	内臓除去	0.65	N.D. (0.50)	0.65	N.D. (0.014)
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Pagrus major</i>	マダイ	2	3.0	成魚	貝類	内臓除去	2.0	N.D. (0.39)	2.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	フグ	フグ	<i>Takifugu snyderi</i>	ショウサイフグ	5	1.9	未成魚/成魚	貝類	内臓除去	1.3	N.D. (0.34)	1.3	—
					脊椎動物	軟骨魚	カンキエイ	カンキエイ	<i>Okamejei kenojei</i>	コモンカスベ	2	1.4	未成魚	エビ類	内臓除去	3.73	0.53	3.2	—
					脊椎動物	軟骨魚	メジロザメ	トビザメ	<i>Mustelus manazo</i>	ホシザメ	3	3.3	未成魚	カニ類、貝類	内臓除去	3.06	0.46	2.6	0.015

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。